

ふくい街角景気速報

(平成23年5月分)

調査期間 平成23年5月13日～26日 (回答率：98%)

概況

景気の現状判断DIは35.7となり、前月に比べ2.9ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは42.1となり、前月に比べ9.0ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 35.7 (前月比 +2.9)

企業部門を見ると、多くの業種で、東日本大震災の影響から販売不振や新規受注の減少などの声が聞かれたものの、鉄鋼や電気機械など一部の企業では、災害特需などにより受注が増加しているとの声も聞かれた。

家計部門を見ると、多くの業種で、東日本大震災による消費マインドの低下により、客数、販売量などが減少したとの声が聞かれた。一方、一部の小売店やショッピングセンターではゴールデンウィーク以降少しずつ客足が戻ってきたとの声も聞かれた。

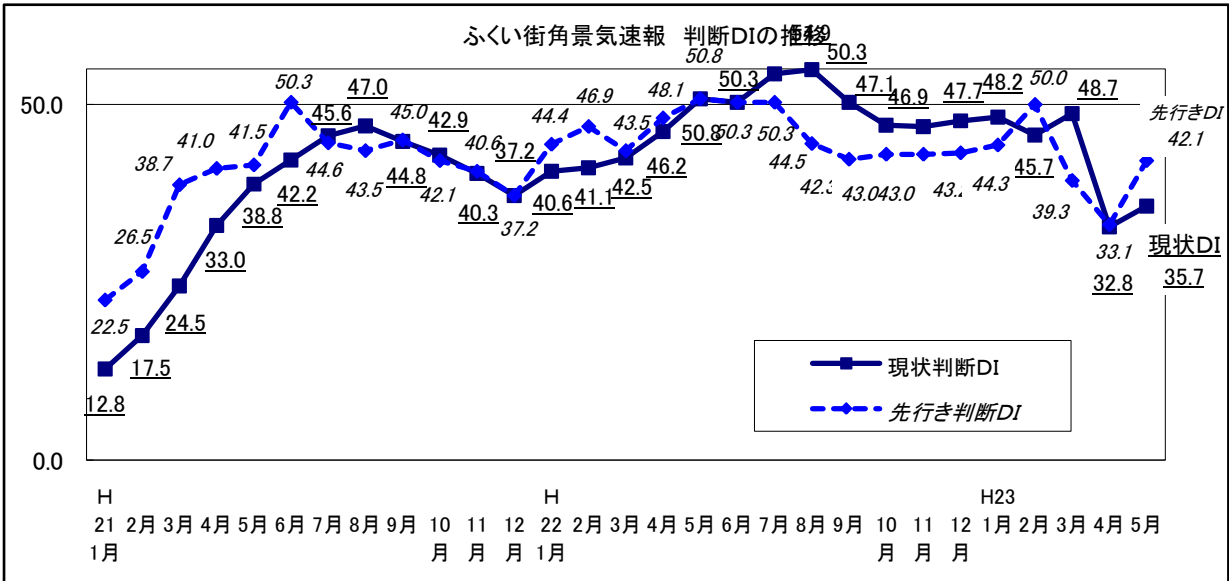
雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは、震災の影響により、企業の採用活動が慎重になったり、求人数が減少するなど、雇用に影響が出ているとの声が聞かれた。

■景気の先行き判断DI 42.1 (前月比 +9.0)

家計部門を見ると、震災の影響から、消費者の購買意欲の低下による消費の落ち込みが長期化するのではないかと心配する声が多く聞かれた。一方、一部の小売店などからは、夏場に向かい消費拡大を期待する声も聞かれた。

企業部門を見ると、被災地の復興や原発問題が長引くことにより、新規受注の減少や消費の停滞などを懸念する声が多く聞かれた。

雇用部門を見ると、地震の影響が長期化することによる雇用環境の悪化を心配する声が聞かれた。



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、35.7となり、2か月ぶりに上昇した。
先月と比べ、家計動向関連、雇用関連は上昇したものの、企業動向関連は低下した。また、悪化しているとする回答は減少したものの、全体の約6割を占めた。

企業部門を見ると、多くの業種で、東日本大震災の影響から販売不振や新規受注の減少などの声が聞かれたものの、鉄鋼や電気機械など一部の企業では、災害特需などにより受注が増加しているとの声も聞かれた。

家計部門を見ると、多くの業種で、東日本大震災による消費マインドの低下により、客数、販売量などが減少したとの声が聞かれた。一方、一部の小売店やショッピングセンターではゴールデンウィーク以降少しずつ客足が戻ってきたとの声も聞かれた。

雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは、震災の影響により、企業の採用活動が慎重になったり、求人数が減少するなど、雇用に影響が出ているとの声が聞かれた。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H22 12	H23 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		47.7	48.2	45.7	48.7	32.8	35.7	+2.9
家計動向関連		46.9	45.4	39.8	45.5	28.1	35.8	+7.7
小売		48.5	47.8	41.9	47.9	30.9	37.1	+6.2
飲食		37.5	31.3	31.3	25.0	12.5	31.3	+18.8
サービス		45.5	43.2	36.4	45.5	25.0	33.3	+8.3
企業動向関連		46.4	49.3	48.6	51.4	40.7	36.0	▲4.7
製造業		50.0	50.0	51.0	52.0	45.0	39.6	▲5.4
非製造業		37.5	47.5	42.5	50.0	30.0	27.5	▲2.5
雇用関連		53.8	55.8	59.6	53.8	29.2	34.6	+5.4

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果)
現状判断DI 28.3

○回答別構成比

	年 月	H22 12	H23 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなっている		1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなっている		17.7%	16.5%	22.4%	16.3%	7.3%	9.2%	+1.9
変わらない		53.1%	58.8%	40.8%	62.2%	25.0%	28.6%	+3.6
やや悪くなっている		27.1%	21.6%	33.7%	17.3%	55.2%	54.1%	▲1.1
悪くなっている		1.0%	2.1%	3.1%	3.1%	11.5%	7.1%	▲4.4

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、42.1となり、3カ月ぶりに上昇した。
先月に比べ、全ての部門で上昇した。また、悪化するとの回答が減少し、良くなる、変わらないとする回答が増加した。

家計部門を見ると、震災の影響から、消費者の購買意欲の低下による消費の落ち込みが長期化するのではないかと心配する声が多く聞かれた。一方、一部の小売店などからは、夏場に向かい消費拡大を期待する声も聞かれた。

企業部門を見ると、被災地の復興や原発問題が長引くことにより、新規受注の減少や消費の停滞などを懸念する声が多く聞かれた。

雇用部門を見ると、地震の影響が長期化することによる雇用環境の悪化を心配する声が多かった。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H22 12	H23 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		43.2	44.3	50.0	39.3	33.1	42.1	+9.0
家計動向関連		43.8	41.8	49.0	36.5	33.2	44.6	+11.4
小売		43.2	44.9	49.3	40.0	33.8	44.3	+10.5
飲食		37.5	18.8	56.3	18.8	18.8	50.0	+31.2
サービス		47.7	40.9	45.5	31.8	36.4	43.8	+7.4
企業動向関連		42.1	44.3	47.9	42.9	34.3	39.0	+4.7
製造業		46.0	47.0	51.9	48.0	35.0	39.6	+4.6
非製造業		32.5	37.5	37.5	30.0	32.5	37.5	+5.0
雇用関連		44.2	53.8	59.6	40.4	29.2	40.4	+11.2

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果)
先行き判断DI 38.4

○回答別構成比

	年 月	H22 12	H23 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		10.4%	13.4%	23.5%	15.3%	8.3%	15.3%	+7.0
変わらない		55.2%	54.6%	56.1%	35.7%	26.0%	43.9%	+17.9
やや悪くなる		31.3%	27.8%	17.3%	39.8%	55.2%	34.7%	▲20.5
悪くなる		3.1%	4.1%	3.1%	9.2%	10.4%	6.1%	▲4.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	家計 動向	丹南	クリーニング店	・急に暑い日が続き、冬物や毛布等に動きが出てきた。	
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・3月は大きく前年割れしたものの、4月に入り気温の上昇も手伝い売上は回復し、5月は婦人全般に前年を上回る。 ・特にお客様規格が好調で、震災前の勢い戻る。	
		福井	スーパー	・東日本大震災を受けて、食品、非食品など防災関連商品の特需があった。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・来客数が増えてきたが、昨年と比べると減少している。	
		福井	割烹	・5月の連休あたりから少し動きがあり、来客数が少し増えた。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	・1月2月は大雪、3月大地震と自然災害による影響がある。	
		奥越	電気機械	・受注量、販売量とも増加傾向にある。	
		丹南	鉄鋼	・受注量が増加している。	
		坂井	非鉄金属	・震災のリカバリ需要と夏場の計画停電懸念による夏場前駆け込み需要があり、足下注文量は増えている。	
	雇用	嶺南	労働相談員	・3月敦賀、小浜の有効求人倍率および新規求人倍率は、前年同月を上回った。	
丹南		小売店	・客単価が低調なまま自粛が続いているが、ゴールデンウィーク明けは少し戻ってきた。		
③変わらない	家計 動向	奥越	小売店	・来客数が減少しているが、連休以降少しずつ明るさが戻ってきた。	
		丹南	小売店	・震災の影響も多少あるかもしれないが、良くもなく、悪くもなくという状況である。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・4月はイベントが好調により前年確保し、5月も店舗入店客数が前年を上回る推移で売上も安定している。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・来客数、単価に大きな変化が見られない。	
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・4月の客数や売上高はやや減少したが、連休以降少し動きだした。	
		福井	大型小売店	・客数には変化がない。	
		福井	ビジネスホテル	・東日本大震災の影響により、ゴールデンウィークの前半は自粛ムードで動きが悪かった。 ・後半は5月3日、4日を中心にかなり動きがあったが、前日及び当日の予約が多く例年になく動きが遅かった。	
		福井	タクシー	・依頼件数が変わらない。	
		企業 動向	奥越	繊維	・東日本大震災の影響により、自動車関連で影響が出たものの、受注面では輸出も含め、比較的堅調に推移している。
	福井		一般機械	・受注量や販売量の動きに変化がない。	
	福井		不動産	・今年の北陸地方の売上は、昨年夏以降比較的好調が続く、4～5月もほぼ順調だが、地震後、建築資材の流通悪化により、今後、土地の動きも影響が出て来る事が予想される。	
	福井		運輸	・4月下旬から荷動きが少し悪くなっている。	
	嶺南		運輸	・路線、貸切全般に数量が減っている。	
	雇用		福井	ジョブカフェ担当者	・企業の求人自体に大きな落ち込みはない。
		福井	人材派遣会社	・求人数の動きに変化がない。	
	④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	・来客数、販売額ともに若干下向き。
			丹南	商店街	・来客数はあまり変わらないが、客単価が多少減少している。
			嶺南	商店街	・先月大手の電気屋が敦賀に出店した影響もあると推察するが、近隣の個人家電店が閉店した。
嶺南			商店街	・商店街全体の景気は深刻な状況である。	

④やや悪くなっている	家計 動向	福井	小売店	・販売量がやや悪化している。
		福井	小売店	・来客数が減っている。
		坂井	小売店	・観光シーズンにも関わらず、県外客が減少している。
		奥越	小売店	・大型連休や農作業の関係から、5月は来客数が少ない。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・宝飾の不振は継続しているものの、落ち込みの幅は穏やかになってきた。
		丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・来客数や客単価などがやや悪化している。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・天候の影響が大きく、ゴールデンウィークの入店も少なかった。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・直近3ヶ月は客単価の落ち込みが大きく、4月も客数の落ち込み以上に客単価の落ち込みが大きかった。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・売上、客数とも昨年対比で減少が続いている。
		丹南	スーパー	・商品の入荷状況は改善されてきており、安定している。 ・野菜の相場も安く、低価格販売で買上げ点数は増加傾向にあるが、客数・単価ともに下降気味で売上が回復していない。
		坂井	スーパー	・震災による買いため需要も一服した感があり、しばらくの間はこの傾向が続く模様。
		嶺南	スーパー	・東日本大震災の影響かもしれないが、ゴールデンウィーク中県外の客が少なく感じた。
		嶺南	コンビニエンスストア	・連休を含め、人の動きに勢いがなく、ファミリー層の来店が弱い。
		嶺南	ドライブイン	・震災以降来客数が減っている。
		福井	自動車整備	・車の修理依頼がすることが少なくなった。
		福井	駐車場	・利用者台数、収入額は昨年同期比で減少している。 ・恒例の越前時代行列等のイベントが取り止めになるなど、大震災の影響が少なからずでていると思われる。
		福井	結婚式場	・3月の震災の影響で、あまりお金をかけない、招待人数を減らすなど、結婚式に対する考え方が少し変わった。
		坂井	旅館	・震災以降、自粛ムードとなっている。
		嶺南	旅館	・ゴールデンウィークは、突然の予約殺到だった。 ・基本的に、団体の宿泊や昼食が動かないので、売上が伸びない。
	福井	ビジネスホテル	・売上を確保するために単価を下げて稼働重視に特化している。 ・売上が確保されたとしても単価が下がっている分、利益率が減少する。 ・震災の影響によりキャンセルや延期が発生している。	
	坂井	観光・レジャー施設	・芦原温泉の宿泊客減少が影響している。	
	坂井	旅行代理店	・依然として、手控えムードが継続しており、客数、販売量ともに前年割れ。	
	企業 動向	坂井	繊維	・東日本大震災の直接的な影響はなかったが、経済環境の影響がある。
		福井	繊維	・東日本災害以降アパレル関係が動かず、受注も低下している。
		坂井	繊維	・東日本大震災の影響で受注が減少している。
		丹南	眼鏡	・震災の影響もあり、販売不振が続いている。
		丹南	眼鏡	・採算があわない注文を取り、結果倒産した企業が出てきている。
丹南		電気機械	・震災の影響だが、不透明感が強い。	
福井		化学・プラスチック	・自社工場の被災による稼働停止や原料メーカー被災による原料不足、顧客の被災による稼働率低下など、震災の影響が大きい。	
丹南	伝統工芸	・受注量が減少している。		

④やや悪くなっている	企業 動向	丹南	伝統工芸	・販売量が減少している。
		嶺南	医薬品	・売上状況に変化はないが、原料費、エネルギー費が軒並み価格引き上げになっており、収益圧迫要因になりつつある。
		福井	IT関連	・震災の影響により、取引先の需要減退が懸念される。
		坂井	IT関連	・東日本大震災の影響もあり、得意先が投資に慎重になっている。
		福井	金融機関	・震災影響の風評被害等により、あらゆる業種から減産の声が聞こえる。
		福井	金融機関	・東日本大震災の間接的な影響により、売上高が一部減少している。
		坂井	建設業	・東日本大震災で公共事業の発注さえストップした。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・市内企業等から聞き取りしたところ、原材料の入手不足が見られ、生産に支障をきたしているとの情報があり、先行き不安材料が多い。
		福井	労働相談員	・東日本大震災の影響が大きく、雇用環境の悪化が懸念される。
		奥越	学校就職担当者	・一部の職種を除き、先行き不透明であり、なかなか良い材料が見つからない。
		福井	学校就職担当者	・震災と原発の影響が少なからずある。 ・学校として求人依頼に行き始めたが、求人を例年並みと考えているところもあるが、見通しが立たないところもいくつかある。
		嶺南	学校就職担当者	・東北大地震の影響により、企業は採用に対して慎重になっている。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・周辺企業からは、東日本大震災の影響を少なからずとも受けていると見聞きしている。 ・受注が減った、材料が入らないなどの理由で仕事が減少し、求人を取り下げるなどの話も聞いている。
		福井	就職情報誌	・派遣の求人が減っている。
		嶺南	就職情報誌	・まだ震災の影響が終息していない。
		⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南
嶺南	レストラン			・ゴールデンウィーク期間中は、やや持ち直したかに思えたが、その後は客数・客単価の減少傾向が続いている。
福井	居酒屋			・来客数の動きが悪い。
坂井	旅行代理店			・震災以降の自粛ムードが今も続いている。
企業 動向	福井		商社	・ガソリン販売量は近年になく悪化し、今後も回復の見込みなし。 ・工場染色向け重油も大幅に落ち込み、回復できるか不透明であり、また、運送、土木向け軽油も悪い。
	嶺南		建設業	・3, 4月の新規受注激減により社員業務に手隙が出て来た。 ・このまま受注が回復しなければ人員整理も検討視野に入れる必要がある。
	福井		運輸	・原油価格の上昇が影響している。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	奥越	小売店	・夏商戦に向けて売り出しなどを展開する。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・3月の落ち込みから2ヶ月でV字回復。 ・ただし夏場の電力不足によるトレンドの落ち込みが気がり。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・東日本大震災で、経済状況の悪化が続いている。 ・消費者の購買意欲の減退や節約志向が続いており、特に衣料品や贅沢品など不要不急の商品については厳しい状況である。
		嶺南	コンビニエンスストア	・夏場は1年で一番忙しい時期である。
		嶺南	コンビニエンスストア	・夏場は季節的に上昇傾向になるものの、前年対比で見れば上乗せは難しいと予想している。
		嶺南	観光物産店	・景気全体が動き出すと思うが、夏の電力環境によると予想する。
		嶺南	レストラン	・平成23年7月に舞鶴若狭道小浜ICが開設されるため、それ以降客数増が期待できる。
		嶺南	旅館	・各旅行会社の総会シーズンであるが、概況報告の中でも、各社共通して7月からの予約の好調さが説明されている。 ・ゴールデンウエークを除いて現状は厳しく、春の旅行が夏の予約に吸収されてしまった感がある。
		福井	ビジネスホテル	・各旅行会社の夏期予測では、自粛ムードの反動でかなり活発な動きになるという予測が多い。 ・しかしまだインバウンド（特に台湾）の予約が入らず、どれくらい良くなるかは不明。
	企業 動向	福井	繊維	・5月の連休より動き始めると思われる。
		嶺南	建設業	・大震災後の集中的な自粛ムードなどが解消することにより、従前の状態に戻ることを期待している。
		嶺南	労働相談員	・東日本大震災の影響を受け操業を停止したり、生産調整を行っていた企業もようやく正常に戻ってきている。 ・復興に向け景気も回復すると考えている。
	雇用	福井	学校就職担当者	・これまではイベントの中止や延期など自粛が多かったが、現在はおさまり、復興、復旧に向けゆるやかに経済も回復していくと思う。 ・ただし、中部電力の原発停止の余波はわからない。
		嶺南	就職情報誌	・震災の影響により景気が悪化しているが、徐々に回復すると予想している。
		福井	結婚式場	・秋ごろまでは、このような状態が続くような感じがする。
	③変わらない	家計 動向	坂井	小売店
丹南			小売店	・公務員の給料減などが消費に響く。
奥越			小売店	・夏に向けて良くなってほしい。
丹南			小売店	・春先の行事は、ほとんど簡素化しているように感じる。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・食品に関しては、震災の影響は薄く、4月以降は物産展などの大型催事も変動せず売上確保。 ・今後も大きな変動与件がなければ前年ベースで推移すると思われる。
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・緩やかなマイナスが続くと思われる。 ・大地震の影響は、消費の面で厳しい状況にある。
丹南			スーパー	・消費者は価格には敏感であり、価格が少しでも上昇すると買い控えに繋がりが、安値安定では点数をあげても売上高は回復していかない。 ・価格の打ち出しと企画によって客数の増加を図らなければ、数値の改善は望めない。
嶺南			スーパー	・大震災の影響が長引き、消費者の意欲低下が続くと予想される。
福井			大型小売店	・省エネ性能の高い高単価商品を選ばれる方も多くなっている。
嶺南			ドライブイン	・日本全体の雰囲気閉塞感が払拭できていないと考えている。
福井			割烹	・6月末までの高速道路無料化期間は多少なりとも他県からの来客も増すかもしれないが、その後が心配。
丹南			クリーニング店	・衣替えの時期になったため、学生服等の冬物衣料の需要が期待できる。
福井			結婚式場	・秋ごろまでは、このような状態が続くような感じがする。

③変わらない	家計 動向	坂井	旅館	・夏休みは動きがあると思うが、そのほかは難しい。
		福井	ビジネスホテル	・売上を確保するために単価を下げて稼働重視に特化している。 ・売上が確保されたとしても単価が下がっている分、利益率が減少する。 ・震災の影響によりキャンセルや延期が発生している。 ・徐々に回復する傾向にあるが、景気回復とまでは厳しいのではないか。
		坂井	旅行代理店	・悪化する要素も良くなる要素もない。
	企業 動向	坂井	繊維	・東日本大震災が経済全体に影響し、消費回復まではまだ時間がかかるのではないか。
		丹南	眼鏡	・新型の受注が少ない。
		丹南	眼鏡	・中堅の同業種が倒産したが、下請けの業者にしわ寄せが行く。 ・商品の仕上がりが益々遅くなり、困っている。
		奥越	電気機械	・市場の受注状況は落ち着く見込み。
		丹南	電気機械	・不透明な状況にある。
		福井	IT関連	・震災の影響が続くと予測している。 ・生産、消費ともにまだ回復には至らない。
		福井	運輸	・震災の影響がどの様に現れるか未知数の所が多く、また、積極的に良くなる事象等もない。
		福井	運輸	・特に変化はないと考えている。
		嶺南	運輸	・東日本大震災の復興の工事等で2～3ヵ月後の荷動きは多少良くなるかもしれないが、小浜では産業的に動きがあるかわからない。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	・2～3ヶ月先の景気の見通しがつきにくい状況にある。 ・震災の復興や電力不足など様々な課題が雇用にも影響を与えるのでは、と懸念される。
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	商店街
嶺南			商店街	・不景気と東日本大震災の影響が重なり、買い控えがまだ続くと考えられる。
嶺南			商店街	・原発の状況がどんどん悪くなり、いろんな面で悪い影響を及ぼす。
福井			小売店	・新しい店舗が出店されない。 ・仕入れの商品が入ってこない。
福井			小売店	・周辺企業の様子も良くない。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・震災による落ち込みは当初より穏やかになっているが、まだ震災前には大きく及ばず。 ・原発問題の解消や景気回復の兆しが見えてこないと特に高額商材の回復は難しい状況にある。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・東日本大震災後、先行きの見えない状況が続いている。 ・消費意欲の低迷は続くのではないか。
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・震災の影響が残っていると考えられる。
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・震災処理が長引くと考えられる。
嶺南			百貨店、 ショッピングセンター	・購買意欲の低下が食品、衣料部門で顕著である。 ・客単価の低下が今後もつづくと考えている。
福井			スーパー	・消費の手控えなどの影響が懸念される。
福井			居酒屋	・店の先行きも心配になって来ている。
福井			駐車場	・国内における景気の上向き材料は乏しく、東日本大震災の影響が依然として影を落としている。
坂井			旅行代理店	・2～3ヶ月先で現在の状況が好転するとは思えない。
福井			タクシー	・地震の影響が長引く。

④ やや悪くなる	企業 動向	奥越	繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・円高、原料・燃料の値上がりとともに、国内の消費面での落ち込みが懸念され、先行きについては慎重な対応を迫られている。 ・一方、中国市場に対する期待は大きく、一部動きが見えるものの、まだまだ収益を支えるまでには至っていない。
		坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・7月～8月は子供婦人服製造の端境期となる。
		福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ・原発の状況も含め、先が読めない。
		丹南	伝統工芸	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先の様子が改善していない。
		丹南	伝統工芸	<ul style="list-style-type: none"> ・越前和紙の大半は東京方面に出荷しているが、品種によってはまったく注文が発生していない。
		嶺南	医薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・コストアップに加え、東北大震災の影響による消費の減少から、売上にもマイナス影響が予想される。
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の影響が長引くと考えられる。
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・震災影響の風評被害等により、あらゆる業種から減産の声が聞こえる。
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の間接的な影響により売上高の減少が考えられる。
		坂井	建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・景気が後退している。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・日本全体において、地震の影響が懸念される。
		福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・夏場にかけての電力不足が懸念される。 ・企業の雇用環境の悪化が懸念材料。
		奥越	学校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースや新聞等で見ると、景気が良くなるというのは難しいように思う。
		嶺南	学校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災および福島原発の事故等の対処が遅れ、それによる景気の停滞が見られる。
		福井	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・中部電力浜岡原発停止の影響で、計画停電が実施されると、企業の生産活動に支障が発生する恐れがある。 ・消費についても自粛ムード再燃が懸念される。
		福井	人材派遣会社	<ul style="list-style-type: none"> ・採用の見直しや雇用調整など、震災の影響を懸念している。
		福井	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> ・震災の影響が懸念される。
⑤ 悪くなる	家計 動向	坂井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・復興のための増税や、消費の手控えから当面消費は縮小するものと予測する。
		福井	自動車整備	<ul style="list-style-type: none"> ・修理依頼の車両がない。
	企業 動向	丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・震災の影響、倒産の影響が今後心配される。
		福井	商社	<ul style="list-style-type: none"> ・灯油、重油等は需要がない。悪く20%以上悪い状況続きそう。個人向けガソリンは5～6月は前年10%減、7～8月の需要期に期待。今年の天候暑く安定を期待。しかし5月は気温低い多く低温予想してます？。
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> ・計画停電実施と夏場電力供給不足のため、夏場以降の受注は減ると予想している。
		福井	不動産	<ul style="list-style-type: none"> ・今年の北陸地方の売上は、昨年夏以降比較的好調が続き、4～5月もほぼ順調だが、地震後、建築資材の流通悪化により、今後、土地の動きも影響が出て来る事が予想される。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)